



2024年9月19日

株式会社猪木製作所 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 猪野塚 弘樹

SDGsの達成に向けた取り組み

『ものづくり』を通じて持続可能な社会の実現に貢献していく

- 当社は創業以来約50年にわたり、草加市を拠点として圧力容器や粉砕機、純水タンク等、大手製造業のラインで使用される機械を製造しています。
- 当社の取引先は、プラント設備メーカーをはじめ、食品加工業、化粧品製造業、化学品・薬品製造業等と裾野が非常に広く、取引先の製品を通じて持続可能な社会の実現に貢献しています。
- これからも、高い技術力と物作りに対する『こだわり』を大切にし、お客様に満足頂ける製品提供をモットーとし、笑顔あふれる職場を創造していきます。
- 取引先の製品『バイオマス関連機器やEV用蓄電池関連機器』を通じ、カーボンニュートラル実現へ注力していきます。



従業員の健康や働きがいを意識した制度を導入していく

- 従業員の健康や働きがいが第一であることから、従業員の健康管理を応援していくほか、様々な職場環境の改善、作業現場の安全対策も徹底していきます。
- 具体的には、保健師相談、福利厚生制度や休暇制度の拡充、定期的な社内レクリエーションの開催、作業現場でのエアコン増設、他を順次行っていきます。
- また、以前より日本赤十字への寄付や災害ボランティア活動への参加を行っていましたが、これからも社会貢献活動を大切にしていきます。



【指標】

職場環境改善、健康、働きがいを意識した制度の導入数	⇒ 2030年 累計5件
地元人材の採用数	⇒ 2030年 累計6名
日本赤十字社への寄付または災害ボランティア活動への参加	⇒ 2030年 累計6回

長年培ってきた高い技術を次世代に承継する

- 業務に必要な資格取得者を増やしていくため、今後も資格取得の支援（資格手当、講習費、実費、他）を継続していきます。
- また、ベテランが中堅や若手に技術指導を行うことで、当社の技術を承継していくとともに、今後は積極的に外部セミナーに派遣を行い従業員のリスキリングも応援していきます。



【指標】

資格手当の支給対象者数の増加 ⇒ 2030年 累計+18名（+3名／年）

環境や地域にやさしい会社を目指す

- 環境にやさしい会社の責任として業務の効率化や電子化によりペーパーレス化を進めていきます。
- また、事業から発生する廃棄物については可能な限り3R（リデュース、リユース、リサイクル）を行い、廃棄物の発生量を減らしていきます。



【指標】

コピー用紙の使用量削減 2024年 75,000枚／年 ⇒ 2030年 52,500枚／年（▲30%）

